

令和3年3月1日発行

多摩永山中学校だより

令和2年度 第13号

多摩市立多摩永山中学校 編集・発行 齋藤 裕
<http://schit.net/tama/jhtamanagayama>

コロナ禍に見舞われた一年間、本校の教育活動へのご理解、ご協力本当にありがとうございました。いよいよ卒業、進級前の3月を迎えました。この一年、生徒は行事の中止や活動の制限がある中でも本当によく対応し、努力していたと思います。保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動を参観していただくことはできませんでしたが、生徒は多くの場面で活躍し、成長した姿をみせてくれました。そのことはしっかりとお伝えしておきます。さて来年度は本校の特色の一つである「7つの習慣」の学習も2年目を迎えます。学校の文化として根付くよう計画していきますが、ここで来年度の学びを少し紹介させていただきます。

生徒の皆さんがこれからの時代、心豊かに生き、良い人生を歩んでいくために学ぶ 7つの習慣 「公的成功」を目指す

来年度からいよいよ「公的成功」の領域に入っていきます。今年度学んだ「主体的になる」、「終わりから考えてから始める」、「一番大切なことを優先する」という自分自身の「自立」という土台を基にもっと大きな力を生み出すことのできる「相互依存」を築くということを学びます。ここでスティーブン・R・コヴィー氏の言葉を紹介いたします。

ここまでの道を振り返り、最後に到達したい場所
に続く道のりのどこまで進んだのか、どのあたりに
いるのかを確認し、今ここに来るまでは、この道し
かなかったことが実感できます。これ以外の道はな
いし、近道ありません。今のこの地点にパラシュ
ートで舞い降りることもできないのです。前方に広
がる風景を見れば、近道をしようとして無残にも壊
れた人間関係の破片が散乱しています。それは自分
の内面を成熟させる努力をせず、人格を磨かず、手
っ取り早く人間関係を築こうとした人たちの失敗
の跡です。

実りある人間関係をそんなに安易に築けるわけは
ありません。一步一步進んでいく以外に方法はないの
です。まずは自分に打ち克って成功していなければ、
他者との関係において、公的成功を収めることは不可
能なのです。

皆さんがこれから取り組むのは、これまでの考え方を
根底からくつがえすパラダイムシフトが必要です。
自分自身をさておいて個性主義のテクニックやスキ
ルで人間関係を円滑にすることだけに汲々としてい
たら、最も大切な人格という土台を崩してしまいかね
ません。根のない木に実はつきません。これは原則
であり、ものには順序があります。私的成功
は、公的成功に先立つ。自分を律し、自制する
ことが、他者との良好な関係を築く土台になり
ます。

自分を好きにならなくては他者を好きになれない、
という人もいます。たしかに一理あります。しかしま

ず自分自身を知り、自分を律し、コントロールできな
ければ、自分を好きになることはとても難しいと思
います。好きになれたとしても、短期間で消えてしま
う上辺だけの思い込みです。

自分をコントロールできている人、本当の意味で
自立している人だけが、真の自尊心を持つことがで
きます。それは、第1「主体的になる」、第2「終わ
りから考えてから始める」、第3の習慣「一番大切
なことを優先する」の領域が理解できているという
ことです。

相互依存は、自立を達成した人間にしかできない選
択です。本当の意味での自立した人間になる努力をし
ないで、人間関係のスキルだけを磨くことは愚かな
ことです。環境や条件がよければ、ある程度はうまくい
くかもしれません。しかし、困難なことは必ず起きま
す。そうしたとき、すべての土台が倒れてしまい、あ
らたな人間関係を築かなければならなくなったとき
に最も大切なのは、あなたが何を言うか、どう行動す
るかではありません。あなたがどういう人間かとい
うことなのです。

皆さんが大きく成長していく姿を
これからも応援していきます。



2019年から始めた「7つの習慣」の学習、0年目、1年目を終えて、生徒は、たくましく成長しました。2年間の取り組み結果と「7つの習慣」に取り組んでみた生徒の感想をご紹介します。

生徒アンケートの実施結果

<2019年度の結果と2020年度の結果比較>

2019年度回答数：100名(1年生) 101名(2年生) 71名(3年生) 272名(1～3年生)
2020年度回答数：90名(1年生) 107名(2年生) 100名(3年生) 297名(1～3年生)

生徒アンケート比較結果								
アンケート実施年度	1年生		2年生		3年生		1～3年生	
	2019	2020	2019	2020	2019	2020	2019	2020
学力 (学習到達度)	4.0	4.2	4.1	4.2	4.1	4.4	4.1	4.3
文化 (生徒の学校への関わり)	4.5	4.8	4.4	4.5	4.2	4.6	4.4	4.6
文化 (学校環境)	3.1	3.7	3.2	3.3	3.2	3.6	3.2	3.5
生徒のリーダーシップ	3.9	4.3	4.1	4.1	4.1	4.3	4.0	4.2

<同生徒の結果比較>

2019年度の1年生は2020年度の2年生
2019年度の2年生は2020年度の3年生

生徒アンケート比較結果				
アンケート実施年度	2019	2020	2019	2020
	1年生	2年生	2年生	3年生
学力 (学習到達度)	4.0	4.2	4.1	4.4
文化 (生徒の学校への関わり)	4.5	4.5	4.4	4.6
文化 (学校環境)	3.1	3.3	3.2	3.6
生徒のリーダーシップ	3.9	4.1	4.1	4.3

生徒のコメント

1年生 男子	リーダー・イン・ミーについて、自分の人生に、少し役立つ事を教えてくれたのでうれしく思います。
	自分に対してのふり返りができたのでよかったです。
	おもしろかった。ただ少し難しかった。
	ミッションステートメントを立てた事で目標がハッキリとして、今、何をすればいいか分かりやすくなった。しっかりとした目標を立てることが、努力しつづけるためにはとても重要と学んだ。
1年生 女子	中学生で貴重な学習をすることができていて、嬉しく思っている。
	自分で気をつけていると思っていたことも深く考えてみるとすこしまちがっていたり、いろんな考えが知れてよかったです。
	今年度の授業は40分だから考える時間が少ないけれど、もう少しほしい！
	自分のことをりかいてきていいなと思います。
	大事なことがたくさん学べて良かった。この学習が楽しかった。
	あまりしなかったことがしれて良かった。
	第1の習慣、第2の習慣のときは講師の方が来てくれたりと、自分達のために周りの方々がどれだけ努力してくれて考えているかなど感謝しなければいけないと思った。第3の習慣では自分に何が必要で、何をしなければいけないかが明確に分かり、今後何をしたら良いのかが分かった。分かったことを実行し、将来の自分のために努力を続けていきたいと思った。
	図書室で借りた「7つの習慣」の本を読みました。やるのはむずかしそうだけどやってみたいです。母に貸したら本を買っていました。もっとくわしく読みたいです。
	リーダー・イン・ミーで自分の目標を作って取り組むことが分かった。中学校卒業までに色々なことにチャレンジして目標を達成できるように頑張りたいです。
	リーダー・イン・ミーを学んで、3年間で自分を変えることが(今の自分の短所)できたらいいと思う。
とおくから人が来てくださって、詳しく教えてもらえたからよかった。自分のことをもう一度みなおせたから、よかったと思う。もっと他の学校にもひろめたほうがいいんじゃないか。	
リーダー・イン・ミーを通して、計画を立てて行動できるようになりました。	
リーダー・イン・ミーは、私にとって難しい話だったけど、将来、これを使って、少しでも楽しく過ごせたらいいなと思いました。	

生徒のコメント

2年生 男子	「7つの習慣」や「リーダー・イン・ミー」について、自分の人生の仮説を立てて、自信を抱き物事に取り組むことができるので、良い機会になって良かったです。
	よく分からないけど、頑張ってやっている。
	すべきことは分かっているのに、どうしてもやる気がでないときがある。その対策を考えていきたい。
	お疲れ様です。体に気をつけて頑張ってください。
	この7つの習慣を学んでいて、気づいたことは自分には全然足りないことがあったことです。
	言っていることが難しく分からない部分もあったけど、少し普通の生活で意識して生活できていると思うので、授業を受けて良かったと思う。
	この若い時からやるのは良いと思う。小学生からやっておけば良かった。
	このことを学んでから自分の生活が少しずつ変わったと思う。ただまだしっかりとできていないので、これから少しずつがんばっていきたい。
	僕はリーダー・イン・ミーのことについてなんとなく分かってきました。でも、学んだことがすべて身についたわけではなく、ほんの少ししか身につけていないと思います。頭の中で分かっているけど、それを実行するのはかなり難しいです。だけど少しずつでも7つの習慣を身につけていきたいです。
	主体的に貼ることができないけど、主体的になることが大事。
	役に立てば良いです。
	7つの習慣はとても大切だと思う。だからもう少し7つの習慣の授業があっても良いと思う。
	優先順位を再確認できてよかった。

2年生 男子

リーダー・イン・ミー？

時間の使い方などについて知れて良かったです。ありがとうございました。

意識すべきことが7つにしばってあって、生活の中で意識しやすかったです。人生を成功した人たちの生活をもとにしているようなので知れて良かったですし、自分が何を頑張れば良いのか分かりました。

生徒のコメント

2年生 女子	絵が描けるやつってないですか？あったらやりたいです。あと他人と協力するやつとかあったらやりたいです。
	人生にとって大切なことだと思いました。
	すごく良い授業だったと思います。7つの習慣の内容は自分にとって、とてもプラスになったし、テスト勉強にも生かすことができました。何より、遠藤先生の授業の進め方がとても分かりやすく、「7つの習慣」をもっと知りたいと思うことができました。
	もっと学校生活の中で7つの習慣を具体的に意識できるような場面を作ってほしいです。
	1年生のことは「え？」ってなってわからなかったけど、今ではリーダー・イン・ミーの大切さを理解できるようになった。
	7つの習慣のことはよく分からない。
	第2の習慣に関しては、前々から考えていたけど、7つの習慣の授業を受けてより明確になったと感じる。
	1年生の頃より常にリーダー・イン・ミーについて頭にうかぶことが多くなった。行動1つ1つに7つの習慣が関わっていることに気づいた。学べてよかった。
	あまり興味はないけど、やってみようと思うときもある。
	7つの習慣で学んだことを実際に自分の生活に取り入れたい。
	楽しく受けれている。
	自分の生活の中で、何かしら良い習慣を身につけられるようにしたいです。そのために良くない習慣を見つけるようにしたいです。
	私は7つの習慣を受け、「ゴールを決めてから取り組む」ということが特にできるようになりました。自分の目標を部屋の見えるところに貼り、今はそれに向けて頑張っています。目標をはっきりと決めることで、さらに勉強を頑張れるようになった気がします。この目標を立てる習慣を忘れないようにしたいです。また「優先順位を考える」ということを受け、物事を効率的に整理して考えられようようになりました。
私は自分が思った以上にムダな時間を過ごしていることがわかったから、もっと有意義な時間を過ごしたい。ちょっとおもしろかった。	

2年生 女子

クラスに7つの習慣が書いてある紙を貼ってほしいです。第一領域を減らして、第二領域を増やすのが難しいので、具体的な方法をもっとくわしく教えてほしいです。

よく理解はできなかった。だけど「〇〇についてどのようにすればよい？」みたいな奴を考えるのは楽しい。でも、何がなんだか、ぜんぜん分かん。

生徒のコメント

3年生 男子	7つの習慣では自分の人生にとって有益な情報ばかりでした。これを習っていると習ってないでは今後の人生のあり方が大きく左右されると思う。
	簡単そうだけど難しい。
	まだ少ししかやっておらず、最初は興味がなかったが、色々なことを学んでいくうちにもっと学びたいという気持ちが湧いてきた。近くの本屋さんで7つの習慣の本を買おうと思う。
	自分を客観的に見つめ直す良い機会だった。
	だれかがリーダー(引っ張る人)になるのを待っているのではなく、失敗を恐れず自分がリーダーになってやるんだぞって気持ちが大切だと感じた。
	自分の習慣について考えなおすことができた。これからもふとした時に思い出して活用していきたい。
	第7のとびらまでやっていないのに終わっちゃって少し悲しい。結局変わらない。ダメな人間が無理してやっても意味ないや。もうマジ無理。疲れたあーあ。死にたい。休みたい。
	難しい話だとは思ったが、これからの人生を変える上では大切なことだと思った。
	私には向いていない。私は指示されてやっと動けるかどうかの人間だ。道徳心のない奴にリーダーシップを求めたらダメ。世界中が俺のレベルに落ちたらこの世は終わりだぞ。
	自分がどうなりたいかを考えたり、優先順位を考えるやつをやったりして、自分の考えに少なからず影響を与えてくれた。今後も忘れられないようにしていきたい。
	7つの習慣をぜひ体現したい。
	将来とても使いそうなことばかりだったから、今のうちに実践しといて大人では意識せずに使えるようにしたい。
	リーダーシップがどういうものかがよく分かった。
	自己主張もしつつ、他者の意見も尊重できるように日々、注意している。

生徒のコメント

3年生 女子	自分にとって何が 필요한のか、今やるべきことは何かを学べたので、とても自分のためになった。受験勉強及びこれからの人生で生かせるようにしたいと思う。
	リーダー・イン・ミーの考え方は良いと思います。自分についても他者についても考える良い機会です。
	物事の計画を立ててもそれを実行するのが苦手なので頑張ろうと思いました。
	自分も7つの習慣をいつも心に置いて生活しようと思った。
	リーダー・イン・ミーの話の中に自分にはできていないことがたくさんあったから、できるようにしていきたい。
	人のことを考えて行動したり、自分のことも大事にする大切さを知れた。
	リーダー・イン・ミーについてもっと詳しく知りたいと思った。
	新しい考え方ができるようになって良かった。

リーダー・イン・ミー

「リーダー・イン・ミー」は子どもたちのリーダーシップを育み、生き生きとした学校文化を築きます。

「リーダー・イン・ミー」の目的は大きく2つあります。一つは学校改革、もう一つは21世紀を生き抜く子どもたちが自ら考え行動し、他者と協働してより大きな成果を生み出せるような「人間力」を養うことです。

①学校改革
「リーダー・イン・ミー」は、どんな学校においても共通の課題や目標となる「リーダーシップ」「文化の創造」「学力向上」の3点において、その効果を高めることを目的に設計されています。

②子どもたちの「リーダーシップ」を育む
「7つの習慣」を活用し、21世紀を生き抜くために自ら考えて行動できる「自己リーダーシップ」を開発し、その上で他者と協働できる「人格」を育むプログラムです。

